

令和7年度第6回早慶交流庭球試合 開催要項

令和7年5月13日時点

大会名	令和7年度第6回早慶交流庭球試合
主催	早稲田大学庭球部・慶應義塾體育會庭球部
レフェリー	仲野心・飯田海翔・藤岡源・坪川莉子
ディレクター	早稲田大学：阿曾真也(男子)・森岡きらら(女子) 慶應義塾大学：吉田昌弘(男子)・寺田陽奈乃(女子)
会場	晴天時：慶應義塾大学蝮谷テニスコート 雨天時：慶應義塾大学蝮谷テニスコート・早稲田大学東伏見三神 記念テニスコート
大会期間	5月25日(日) 10:10 試合開始 予備日：なし <雨予報の場合> 雨予定でもコートドライ等で対応し、可能な限り実施予定。(形式は変更しない。) (5/24 20:00 の時点で5/25 の降水確率が50%を超える場合) 全チームインドアで形式を変更して開催 ・早稲田会場：男子Bチーム、男子Cチーム ・慶應会場：男子Dチーム、女子チーム ※試合形式は1セットマッチで行う。 ※両会場ともに最大22時まで。
チーム数・本数	男子：3チーム(B,C,D) / 7本(D2S5) 女子：1チーム / 7本(D2S5)

使用コート (晴天時)	<p>女子：1,2 番コート</p> <p>男子 B：3,4 番コート</p> <p>男子 C：5,6 番コート</p> <p>男子 D：7,8 番コート</p>
使用球	<p>DUNLOP FORT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールはセットチェンジ(ファイナル 10pt 前はチェンジ無し) ・2 球回し
試合形式	<ul style="list-style-type: none"> ・原則関東大学テニスリーグ規約に基づく ・3 タイブレークセットマッチ ファイナル 10 ポイントタイブレーク ・男女ともに、試合は 1 対戦のポイント数をダブルス 2 ポイント、シングルス 5 ポイントの合計 7 ポイントとし、ダブルス第 2 位から第 1 位、その後シングルス第 5 位から第 1 位の順序で試合に入る。 ・単複のオーダー交換は同時に行い、ダブルスとシングルス間のレストは最大 45 分まで認める。 ・同チーム内の重複は認める ・交流戦出場者の対抗戦出場は原則禁止であるが、令和 7 年度早慶対抗庭球試合開催要項に基づく審議の上両校の合意があった為、男子 2 人、女子 3 人は両大会の出場を認める。
ベンチコーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・原則関東大学テニスリーグ規約に基づく ・各コート 2 名まで認める。 ・交代回数は無制限とする。
資格	<ul style="list-style-type: none"> ・原則関東学生テニスリーグ規約に基づく。 ・2024 年度春関、夏関、新進において、単複どちらかで 2 次予選に出場した選手はその資格を有する。 ・オーダー順位は関東学生→2 次予選→1 次予選とする。 ・新一年生に関しては、全日本選手権出場者はインカレ本戦組、全日本ジュニア・インハイ出場者は関東学生組と同じ資格とする。

審判	セルフジャッジ
ボールパーソン	なし
プラクティス	8:50~9:20
オーダー交換	<ul style="list-style-type: none">・オーダー交換は単複同時・原則として試合開始時刻の 10 分前(10:00)に行う。・形式はオーダー用紙を使用する。(奉書紙は使用しない)
その他	<ul style="list-style-type: none">・駐車場の利用不可。

本大会は「JTA TENNIS RULE BOOK 2025」公式トーナメント競技規則を採用する。